

第2回「地震・防災リレーセミナー」開催報告

REICでは、防災意識の向上と幅広い防災・減災対策の推進に資する目的で「地震・防災リレーセミナー」を、地震予知総合研究振興会（ADEP）と共催で定期的を開催しています。

その第2回が、8月23日（金）17：30～19：00、ADEPの会議室にて開催されました。講師は（独）防災科学技術研究所 兵庫県耐震工学研究センター長 梶原浩一氏、講演題目は「E-ディフェンスによる構造物実大実験でわかったこと」です。

世界最大の実大構造物振動破壊実験施設「E-ディフェンス」が平成17年兵庫県三木市に完成し、木造家屋、鉄筋コンクリート建物、鉄骨構造物等を実際に振動台上に構築し、過去の地震動を再現した様々な破壊実験が行われました。講演は動画中心の大迫力があるものでした。また、セミナーの様子はインターネットでも配信、遠隔地の会員の方が視聴しました。



第3回は、9月20日（金）17：30～19：00、会場は同じく ADEP の会議室で開催致します。講師は ADEP 副首席主任研究員の衣笠善博氏。講演題目は「活断層について」です。活断層に関する基本的な定義や認識の問題から、調査結果の活用についてお話頂く予定です。